

事務事業名		老人福祉施設整備費補助金事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略登載事業	
政策体系	政策名	02 安心が確保されたまちづくりの推進		事業期間		予算科目	
	施策名	09 地域福祉の充実		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		会計	款
	基本事業名	02 高齢者支援の充実		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～)		01	03
根拠法令		介護保険法		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度		01	03
所属	部課名	保健福祉部長寿社会課		事務事業区分		A 政策事業 B 施設整備	
	課長名	佐々木 卓也		C 施設管理 D 補助金等		E 一般(A~D以外)	
	係名	高齢者福祉係	電話	0192-26-2943			
	担当者	大津 泉	内線	直通			
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 介護施設事業者が整備する防犯カメラ設置や介護ロボット導入等の経費に対し、補助金を交付する事業である。 主な業務は次のとおり。 ①交付申請書受付(介護施設事業者→大船渡市) ②審査 ③交付決定(大船渡市→介護施設事業者) ④交付申請(大船渡市→岩手県) ⑤交付決定(岩手県→大船渡市) ⑥実績報告(介護施設事業者→大船渡市) ⑦実績報告(大船渡市→岩手県) ⑧補助金支払(大船渡市→介護施設事業者)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)			
				総投入量 (千円)	事業内訳	国庫支出金	
					人件費	都道府県支出金	
						地方債	
						その他	
						一般財源	
					事業費計(A)	0	
					正規職員従事人数		
					延べ業務時間		
					人件費計(B)	0	
					トータルコスト(A)+(B)	0	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
実績なし。		ア	補助金申請件数
			件
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	
実施予定なし。		ウ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
施設整備する社会福祉法人		名称	
		単位	
		カ	施設整備する社会福祉法人
			法人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		キ	
施設整備等に係る経費負担を軽減する。		ク	
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
介護施設の設備が充実する。		名称	
		単位	
		サ	特別養護老人ホーム定員数
			人
		シ	事業を導入して整備した施設数
			施設
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業内訳	単位	年度					
			2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(目標)	5年度(目標)	6年度(目標)	7年度(目標)
事業費	国庫支出金	千円	14,684					
	都道府県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円						
	事業費計(A)	千円	14,684	0	0	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人	1					
	延べ業務時間	時間	30					
	人件費計(B)	千円	120	0	0	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	14,804	0	0	0	0	
⑤活動指標	ア	件	1	0	0	0	0	
	イ							
	ウ							
⑥対象指標	カ	法人	1	0	0	0	0	
	キ							
	ク							
⑦成果指標	サ	人	284	0	0	0	0	
	シ	施設	1	0	0	0	0	
	ス							

事務事業ID	0205	事務事業名	老人福祉施設整備費補助金事業
--------	------	-------	----------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	・岩手県と大船渡市が定める補助金交付要綱に基づく事業である。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	・高齢者の増加とともに介護サービスの需要が増加している。 ・生活様式の変化等により多様な介護サービスが求められている。 ・施設整備の促進等により、特別養護老人ホームの入所待機者数は減少傾向にある。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	・特になし

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？ 介護施設の整備により、介護保険サービスが充実することから、政策体系に結びついている。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 公共的団体である社会福祉法人等が実施する事業であり、介護サービス基盤が整備されることから公共性がある事業である。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 岩手県及び大船渡市の補助金交付要綱で補助対象となる全事業を対象としており、追加等の必要はない。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないか？ 介護サービス施設の整備により、施設入所待機者の減少につながる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 適正な施設整備ができなくなるにより、安定した介護サービスが提供できない。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 岩手県の補助金を財源として、同額を対象法人等に交付しているため、事業費の増減による一般財源への影響はない。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 補助金交付事務であり、委託等には適さないため、人件費の削減余地はない。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 予算の範囲内で整備を希望する全ての法人等に補助金を交付しており、選考はしていないため公平性が維持されている。

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性		(2) 改革・改善による期待成果																					
① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) → ③ 終了・廃止・休止																							
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 高齢者人口の推移や介護ニーズを的確に把握し、施設サービスが供給過多にならないように、中長期的なビジョンが必要である。		左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
① 現状維持 ② 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	補助金の支出に関連する事務等は適切に執行されている。社会福祉法人の老人福祉施設整備に関する補助であり、法人経営の支援を行うため今後も継続する。